2010年度

科目名	医療福祉論				
担当教員	石倉　保彦				
配当	教福2			コード	44430
開期	後期	講時	木曜日4限	単位数	2
授業テーマ	保健医療サービスの概要				
目的と概要	高齢化社会の進行に伴い、医療保健サービスは多様化してきた。既存の医療保険制度に加え、介護保険制度が発足し、以前から言われている、保健・医療・福祉サービスの統合した総合的・包括的な高齢者（だけでなく）ケアの提供を進めるため、医療保健サービスの理解を深める。				
成績評価法	テストの成績により評価します。 また随時レポートを課し、その内容および出席状況も考慮します。				
テキスト	新・社会福祉士養成講座17　保健医療サービス第2版、著者　社会福祉士養成講座編集委員会　中央法規				
参考書					
履修に当たっての注意・助言	市民・利用者・患者を支援するためには、各専門職種の存在と連携が重要である点を理解する				

講義計画

16. 保健医療サービスとは（１）
17. 保健医療サービスとは（２）　保健福祉サービスの課題・社会福祉専門職の役割
18. 保健医療サービスとは（３）　医療施設の機能と類型
19. 保健医療サービスとは（４）　医療施設の機能と類型
20. 保健医療サービスとは（５）　介護保険法における施設と機能・類型
21. 保健医療サービスとは（６）　在宅支援システム
22. 医療ソーシャルワーカーの役割（１）
23. 医療ソーシャルワーカーの役割（２）
24. 保健医療サービスの専門職の役割（１）
25. 保健医療サービスの専門職の役割（２）
26. 保健医療サービスの提供と経済的保障
27. 専門職の連携と実践（１）
28. 専門職の連携と実践（２）
29. 地域の社会資源との連携と実践
30. 保健医療サービスのまとめ